

2022年5月30日
中央日本土地建物グループ株式会社

物流施設開発事業に参入 第一弾「LOGIWITH（ロジウィズ）厚木」 着工

中央日本土地建物グループ株式会社は、子会社の中央日本土地建物株式会社（千代田区霞が関一丁目 代表取締役社長 平松哲郎）が物流施設「LOGIWITH（ロジウィズ）厚木」の建設に着手しましたので、お知らせします。

「LOGIWITH 厚木」は、圏央道「相模原愛川 IC」より 3.2km、神奈川県内陸工業団地の中心部に位置します。建物は地上 5 階建て、延べ床面積約 26,000 m²で、1 フロア 5,000 m²超、梁下 5.5m を確保する計画です。また、最上階は柱間隔 20m の大スパンによりフレキシブルなレイアウトが可能となります。

中央日本土地建物は、本物件より本格的に物流施設開発事業へ参入します。来月には愛知県一宮市において新築工事に着手する予定のほか、八王子市、習志野市において物流施設用地を取得済みであり、今後さらに物流施設の開発を加速していく予定です。

◆主な特徴

1. 神奈川県内陸工業団地の中心部に立地、1 フロア 5,000 m²超の施設を計画
2. 物流施設ブランド「LOGIWITH（ロジウィズ）」として展開



建物完成イメージ

◆「LOGIWITH 厚木」の特徴

1. 神奈川県内陸工業団地の中心部に立地、1フロア 5,000 m²超の施設を計画

「LOGIWITH 厚木」は、圏央道「相模原愛川 IC」より 3.2km、24 時間操業が可能な神奈川県内陸工業団地の中心部に位置します。また神奈川中央交通「中二丁目」バス停に隣接しており、通勤利便性に優れた立地環境を有します。さらに本物件一帯は中津原台地の上に位置しており、洪水、浸水、液状化リスクが低く、BCP の観点からも安全性の高い立地となっています。

建物は延べ床面積約 26,000 m²、1 フロア 5,000 m²超の区画割（1 階除く）を計画しています。最上階の 5 階は柱間隔 20m のスパンにより、フレキシブルなレイアウトが可能となります。また各フロアは梁下 5.5m、荷重 1.5t/m²を確保するほか、屋根にはソーラーパネルを設置する予定です。



位置図

※国土地理院サイト (<https://maps.gsi.go.jp/>) を加工・作成

2. 物流施設ブランド「LOGIWITH (ロジウィズ)」として展開

中央日本土地建物は、本物件より物流施設開発事業へ本格的に参入します。来月初旬には愛知県一宮市にて物流施設の開発に着手する予定のほか、八王子市、習志野市において物流施設用地を取得済みであり、今後さらに物流施設の開発を加速していく予定です。

今後開発する物流施設は、原則として「LOGIWITH」ブランド（※）としてシリーズ展開していきます。名称は、「物流」を表す「LOGI」と、「ともに」を意味する「WITH」を掛け合わせ、施設を利用される企業様のニーズに寄り添った施設計画・運用を実施していく姿勢を表しました。当社グループの企業理念にもある「ともに考え、ともに創り、ともに未来へ。」の考えを継承し、商品を「送る人、届ける人、受ける人」の三方良しの施設を展開していきます。

※ブランド名称は商標出願中

◆ 「LOGIWITH 厚木」 計画概要

1. 敷地概要

所 在	神奈川県厚木市上依知 3031 (住居表示)
敷 地 面 積	13,124.13 m ² (約 3,970.04 坪)
用 途 地 域	工業専用地域
交 通	圏央道「相模原愛川 IC」より 3.2km JR 相模線「海老名」駅より神奈川中央交通「中二丁目」バス停 徒歩 1 分

2. 建物概要

構 造	鉄骨造、鉄骨鉄筋コンクリート造
規 模	地上 5 階建
延 床 面 積	26,708.80 m ² (約 8,079.41 坪)
駐 車 場	高床トラックバース 22 台 (一部ドックレベラー対応)、一般車両 94 台
駐 輪 場	40 台

3. 事業主など

事 業 主	中央日本土地建物株式会社
設 計 ・ 監 理	中央日本土地建物株式会社、佐藤工業株式会社
施 工	佐藤工業株式会社

4. スケジュール

着 工	2022 年 5 月
竣 工	2023 年 5 月末 (予定)

中央日本土地建物グループ株式会社 経営企画部広報室 (西村・平山)

Tel.03-3501-6906 Fax.03-3506-8940